

8月のどきどき

夏休みの授業

8月6日～10日「追分地区子ども寺子屋」が追分中学校で実施されました。

苦手分野や課題を克服しようとして集まった生徒達に大學生のボランティアや先生が援助するはじめての取組みは「地域の学力向上」の課題を社会教育の面からサポートする事業です。

本年度はモデル的に学校での実施ですが、今後は寺子屋として公民館などで継続する展開を検討しています。



甘い香りが漂う

メロン雪だるまが登場

8月8日から期間限定で交付している雪だるま住民票。今年のデザインはネット模様の雪だるまが特産品アサヒメロンをPR。

初日の交付枚数は22枚と順調な滑り出しで、今年は8回目ということもあり、これまで交付されてきた雪だるま住民票（全7枚）を持参し、申請に来られた方、先着8名に特産品がプレゼントされました。

来年は何だるまかな？



ゴルフにチャレンジ

安平町誘致企業会主催の「ジュニアゴルフ教室」が開催されました。

「町内に7つのゴルフ場があることを知っていましたか？」と昨年から小・中学生を対象として実施している教室は今年も全3回、3箇所のゴルフ場で行われ8月10日の最終日にはコース体験も行われました。

地元を整っている環境を活かして体験によって楽しさや良さを感じてもらい普及を促す事業ですが、将来のプロ選手の誕生も夢ではないゴルフへの挑戦です。



チャリティゴルフ大会

厳しい残暑となった8月28日、第20回安平町誘致企業会チャリティゴルフ大会が早来カントリー倶楽部で開催されました。

ゴルフで交流が行われた後の表彰式では、同会が地域の発展や振興への支援として地元のスポーツ団体などに助成金の贈呈が行われました。

本年度受賞したのは野球連盟審判部・野球少年団3団体・ソフトテニス少年団2団体の計6団体となり、代表して体育協会会長楠木氏に賞状と目録が贈られました。



自然とふれあい 水に親しむ

8月19日日本カヌー連盟主催の研修会が瑞穂ダムで開催されました。

道内から集まった83名の参加者は、ライフジャケットの着用や救助方法、パドル操作などの陸上講習を経て水上講習を実施。慣れないパドルリングで方向転換する難しさを実感したようです。

昼食は、NPO法人ココ・カラの協力で安平町産食材を使ったバーベキューが振舞われました。

